

HABIKINO Standard

羽曳野市教育委員会



【1 実態に忠実に こどものために】

①学力分析と、組織的な授業力向上を行う

- ・定期的に学力分析を行い、課題を共通認識する
- ・チームで授業づくりをする
(意図的・継続的なOJT
やメンター制
を活用する)

②研究授業に とりくむ

- (指導案ありで年2回以上)
- ・研究テーマと仮説を設定する
- ・成果と方針を「見える化」し
次のPDCAへつなげる

【2 学びあいを中心にとりくむ】

①主体的・能動的に学ぶしかけをつくる

- ・子ども同士をつなげる「集団づくり」をすすめ、
学びあいの土台をつくる
- ・生活班と学習班を活用し、
考える・話し合う活動等を授業に取り入れる

②教職員が保幼小中で学びあう

- ・「一斉会議日」を活用し、
授業手法の交流などから授業力向上を図る
- ・カリキュラム、学習規律や
生活規律面での系統性を図る

【3 基礎・基本を定着させる】

①つきたい力を意識し 授業を工夫する

- ・言語活動の充実を中心に授業を組み立てる
(めあてとふりかえり、
話すこと・書くこと 等に力を入れる)

②家庭学習をそろえる

- ・課題の与え方を研究し、
共通の方法でチェックや評価をする
- ・読書習慣の形成を促す

Back to '3' basics

羽曳野市学力向上スタンダード since 2016

【写真 日本武尊白鳥陵古墳】